



1990年(平成2年)

「国際花と緑の博覧会」開催

テーマ:「自然と人間との共生」
会期:4月1日～9月30日/183日間
入場者総数:2,312万6,934人
参加:83か国 55国際機関
当時を知る方によると、回数券を購入して何度も会場を訪れた区民の方が多かったそうです。



写真協力/公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会



30周年記念冊子

2004年(平成16年)

区制30周年

2008年(平成20年)

人口11万人突破

JRおおさか東線(放出駅-久宝寺駅間)が開業

区のマスコットキャラクターが「つるりっぷ」に決定



キャラクターデザインを区民の皆さんから公募して233点もの応募がありました。投票も区民の皆さんが行い、区内の中学2年生(当時)のアイデアが選ばれて「つるりっぷ」が誕生しました!

2019年(平成31年)

JRおおさか東線
(放出駅-新大阪駅間)が開業

この年の3月には、放出駅でおおさか東線全線開業を祝う式典「つなげ放出!夢に向かって走れ!」が開催されました。



写真協力/西日本旅客鉄道(株) 放出駅



1994年(平成6年)

区制20周年



1997年(平成9年)

地下鉄長堀鶴見緑地線
(門真南駅-大正駅間)延伸開業

1998年(平成10年)

人口10万人突破

2005年(平成17年)

鶴見区民センター開設



区制30周年記念式典開催

30周年を祝う式典は、新しくできたばかりの区民センターで行われました。



2013年(平成25年)

区内全地域で地域活動協議会が設立

「自らの地域のことは自らで決める」という基本に立ち返り、地域ごとの「つながり」と「きずな」を活かして、「助け合い」「支え合い」(共助)の精神のもと、地域課題への対応・解決や地域活性化に取り組む「地域活動協議会」が、この年までに区内すべての地域で設立されました。

2014年(平成26年)

区制40周年

40周年を記念して音楽祭が開催されました。



2022年(令和4年)

区内全地域で「新たなペットボトル回収」を実施

「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト」として、24区の中で先がけて、区内すべての地域でごみの減量・リサイクルの推進につながる「新たなペットボトル回収」の取組みが開始され、現在も継続して実施しています。

2024年(令和6年)

区制50周年

鶴見区では、「つながり、ふれあい、みまもり、支えあう、誰一人取り残さない、安心して暮らせるまち」を区の目標として掲げ、地域でさまざまな活動をされている皆さんらびに区内外の事業所、企業、関係機関の皆さまと協働してさまざまな取組みを進めています。

今後とも一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



「つるりっぷ版
SDGsアイコン」紹介

目標6.
安全な水と
トイレを世界中に

現在、世界人口の約4分の1は安全な飲み水を確保できず、約半分は衛生的なトイレを使えません。そんな環境下では、感染症などによって命が危険にさらされたり、水くみによって女性や子どもの労働時間・学習時間が奪われたりしています。このアイコンは、人が生きるのに不可欠な、安全な水を使い続けられる環境の実現を願っています。

SDGsについては
こちらから▼



6

安全な水と
トイレを
世界中に

